

最終更新日： 2026年3月9日

授業科目名 (講義題目)	リサーチ・スキル			開講学期	夏学期
				曜日時限	土曜 3・4限
				単位数	2
担当教員名	目代 武史	講義コード	科目区分	対象学生	
		26176022	選択	1年生/2年生	
開講予定日	①②6/13 ③④6/27 ⑤⑥7/4 ⑦⑧7/11 ⑨⑩7/18 ⑪⑫7/25 ⑬⑭⑮8/1				
履修条件	特になし	キーワード	リサーチ・デザイン、リサーチ・クエスチョン、仮説、調査対象の選択、調査の技法		
全体の教育目標	プロジェクト演習論文や業務で必要とされるリサーチ・スキルの習得	個別の学習目業	①リサーチ・デザインの方法の習得 ②分析方法の理解 ③報告書のまとめ方の習得		

授業の概要	ビジネスの現場には、企業経営や市場・経済動向に関する情報があふれている一方で、その質は玉石混交である。意思決定に耐える情報として読み解くには、データや調査結果がどのように作られ、どこに限界があるのかを理解するリサーチ・リテラシーが欠かせない。本講義は、各人の調査関心を出発点に、業務上の調査・分析や提案書作成にも通用するリサーチ・デザインの基礎を扱う。適切なリサーチ・クエスチョンの設定、根拠（学術・実務）の見極め、データ収集と品質管理、分析計画、文章化までを一貫して設計する力を養う。方法論の網羅よりも、受講者自身のテーマで設計し、レビューを通じて改善できることを優先し、授業内で手を動かすワークと短い提出物を中心に進める。あわせて、プロジェクト論文の準備にも資する内容とする。				
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義・演習 ・ グループワーク ・ プレゼンテーション ・ ディスカッション 	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライド資料（電子媒体） ・ テキスト（紙媒体） 		
授業の進め方	<p>【授業の進め方】</p> <p>授業：ミニ講義（20分～30分）＋授業内ワーク（個人/グループ）＋共有/ピアレビュー（該当回）を基本とする。</p> <p>授業中課題：授業時に適宜課題を課す。一部の課題は講義前に事前に取り組む必要がある。</p>				

<p>教科書及び参考図書</p>	<p>いずれも参考図書</p> <p>【調査デザイン、リサーチクエスチョン】（購入推奨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐藤郁哉（2024）『リサーチ・クエスチョンとは何か？』筑摩書房、1,056円（税込） ・佐藤郁哉（2021）『ビジネス・リサーチ（はじめての経営学）』東洋経済新報社、2,640円（税込） ・中室牧子・津川友介（2017）『「原因と結果」の経済学：データから真実を見抜く思考法』ダイヤモンド社、1,760円（税込） <p>【質問紙、統計】（必要に応じて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鈴木淳子（2016）『質問紙デザインの技法〔第2版〕』ナカニシヤ出版、3,080円（税込） ・毛塚和宏（2022）『社会科学のための統計学入門：実例からていねいに学ぶ』講談社、3,080円（税込） <p>【オンライン／ウェブ調査】（必要に応じて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田一成（編著）（2023）『ウェブ調査の基礎：実例で考える設計と管理』誠信書房、3,520円（税込） <p>【フィールド調査】（補足参考）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木下康仁（2007）『ライブ講義M-GTA：実践的質的研究法（修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチのすべて）』弘文堂、2,640円（税込） <p>【文章作成】（補足参考）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松浦年男・田村早苗（2022）『日本語パラグラフ・ライティング入門』研究社、1,650円（税込）
<p>試験・成績評価の方法等</p>	<p>授業への貢献度：30%</p> <p>プレゼンテーション：30%</p> <p>期末レポート：40%</p>